ＤＩニュース　No.646　2023.5.24（水）

埼玉協同病院薬剤科

せん妄時の薬剤選択について

　せん妄時の対応については、必要時指示として不穏時指示がありますが、適切な薬剤選択や追加投与の可否、投与間隔等、院内で明確なルールを定めておらず、主治医によって指示が異なっていました。今回、せん妄時の対応方法として患者の背景に応じた薬剤選択ができるように入院中の必要時指示の改訂を行いました。

〇せん妄治療について
・根本的な治療は直接因子や促進因子を除去すること（環境整備、身体治療が必須）
・薬物投与は安全な治療の継続に支障をきたす場合などに対症療法として使用する

〇使用される薬剤について
　せん妄に保険適応となる薬物はチアプリドのみですが、実際の使用頻度は多くないため臨床現場での実情を踏まえて、2011年厚生労働省より以下の4剤について「器質性疾患に伴うせん妄・精神興奮運動状態・易怒性」に対する適応外使用を審査認めるという通知が出されました。
　基本的には適応外の薬剤を用いるため、使用時は副作用等に十分注意する必要があります。
合併症や禁忌・相互作用、常用薬などの患者背景を確認し薬剤の選択を行い、投与量は最少用量から開始します。

＜内服不可能な場合＞手術後、絶飲食、拒薬　など
　ハロペリドール（セレネース）：0.5A（2.5ml）＋生理食塩液100ml　点滴静注
1択となってしまうが、鎮静作用は弱く、薬剤性パーキンソニズムの副作用が出現しやすいことから連用は避ける。強い抗精神病作用あり。禁忌疾患（パーキンソン病、重症心不全、レビー小体型認知症）あり注意必要。またQT延長の可能性あるためモニター装着が必須となる。

＜内服可能な場合＞
・リスペリドン（リスパダール内用液0.5mg/0.5ml）　1回1包（0.5mg）内服
お茶以外の飲み物に混ぜてもよい
パーキンソン病やレビー小体型認知症のある患者への投与は悪性症候群や意識レベルの低下、転倒などの副作用が起こりやすい。
半減期が長く反復投与で翌朝まで薬効が残る可能性がある
腎排泄のため腎機能低下患者には投与量注意

・クエチアピン（クエチアピン錠）　1回12.5mg1錠内服
禁忌疾患のためリスペリドンが使用できない場合選択される
糖尿病には禁忌
鎮静作用もある
薬剤性パーキンソニズムは比較的生じにくいとされている

・ペロスピロン（ルーラン錠）　1回2mg（4mg錠の半錠）内服
リスペリドン、クエチアピンが使用できない場合選択される
リスペリドンと比較すると効果はマイルドとされている

せん妄時指示について

今後はせん妄が発現した場合、以下の必要時指示になります。
【変更後】
＜内服不能時＞
・ルート確保可能　　追加投与不可
　　点滴注射30分で投与　　セレネース注（5mg/1ml/A）　0.5A
　　大塚生食注2ポート100ml　　1本

・ルート確保不能（やむを得ず点滴投与できない時）　　追加投与不可※
　　筋肉内注射　　セレネース注（5mg/1ml/A）　0.5A

＜内服可能な場合＞
・パーキンソン病、レビー小体型認知症　既往なし
リスパダール内用液（0.5mg/0.5ml/包）　1回1包　（投与間隔規定なし）4回まで

・パーキンソン病、レビー小体型認知症　既往あり
・糖尿病なし
クエチアピン錠12.5mg　1回1錠　（投与間隔規定なし）4回まで

・パーキンソン病、レビー小体型認知症　既往あり
・糖尿病あり
ルーラン錠4mg　1回0.5錠　（投与間隔規定なし）4回まで

※セレネース注は原則追加投与は不可としていますが、体重が80kg以上あるなど体格が大きい人の場合は事前に追加投与を認める場合がありますので、主治医の指示に従ってください。

入院中のセレネース注の使用を減らす取り組み

セレネースは筋注投与が可能であり即効性が期待できることから、興奮の強い患者に頻用されていましたが、錐体外路症状の副作用が多いことや、連用によるQT延長・不整脈などから心停止に至った例も報告されています。モニター装着が必須となっているため、頻用は可能な限り避けることが望ましいと考えられています。
そのため、当院ではリエゾンチームを中心にセレネース注の使用を減らす取り組みを進めています。

＜具体的な取り組み＞
・入院時にせん妄ハイリスク患者をスクリーニングし、せん妄出現時の対応方法について検討する。
・入院時にリエゾンチームの介入を行う。

上記よりせん妄の発現が減少し、不穏時の使用量が減少しています。
2022年度のセレネース使用量は2021度度と比べて約66％減少しました（緩和ケア領域の使用除く）

【セレネース注の使用量】

2021年度：435mg　→　2022年度：151mg

－今月号の目次－
①＜今月のトピック１＞せん妄時の薬剤選択について・・・・・・・・・・・・P1
②＜今月のトピック２＞せん妄時指示について・・・・・・・・・・・・・・・P2
③＜今月のトピック３＞入院中のセレネース注の使用を減らす取り組み・・・P3
④＜今月のトピック４＞エディロール錠採用のお知らせ・・・・・・・・・・P3
⑤＜ＤＩ情報＞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4

エディロール錠 0.5μg/0.75μg 採用のお知らせ

エディロールカプセルは球形のため、シートから取り出す時に転がってしまうとの声を頂いております。
今回錠剤での処方も可能にしましたので、患者さんの状況に合わせてカプセルと錠剤のいずれかを選択して頂けますようお願い致します。
エディロールの錠剤は後発品がございませんので、薬価としてはカプセルに比べて高くなりますのでご了承ください。

エディロールカプセル
薬価（先発品）；0.75μg51.9 円　/　0.5μg36.4 円
薬価（後発品）；0.75μg22.7 円　/　0.5μg15.9 円

エディロール錠
薬価（先発品）；0.75μg51.9 円　/　0.5μg36.4 円
薬価（後発品）；なし

＜保険薬局の方へ＞
エディロールカプセルから錠剤への切り替えにつきましては、院外処方箋における疑義照会簡素化プロトコールの薬剤の対象外とさせて頂きますので、切り替えは避けて頂けますようお願い致します。

DI 情報

【副作用報告】 DI 委員会 4 月報告

No				院所	評価
1	バンコマイシン塩酸塩 1ｇ静注用	Red man 症候群	1	協同	可能性あり
2	クラシエ柴苓湯エキス細粒	薬剤性肝障害	2	協同	可能性あり
3	フォシーガ錠１０ｍｇ	正常血糖ケトアシドーシス	1	協同	可能性あり
4	タゾピペ配合静注用 4.5、2.25「ニプロ」	肝酵素上昇	1	熊谷	可能性あり
5	ボリコナゾール錠 200ｍｇ「アメル」	肝酵素上昇	2	熊谷	可能性あり
6	プレガバリン OD 錠 75ｍｇ「オーハラ」	依存	2	行田	可能性あり
7	アムロジピン錠 5ｍｇ「オーハラ」	頭痛 発疹	1 1	所沢	可能性あり
昨月	レボフロキサシン点滴静注バッグ 500ｍｇ「ニプロ」 ベクルリー点滴静注用 100ｍｇ	肝酵素上昇	1	熊谷	可能性あり

【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】 DI 委員会 4 月報告

薬剤名	経過・内容
リクシアナ OD 錠 15mg	心房細動にてリクシアナ OD 錠 1 回 15mg 処方あり。Cre:0.8、体重 145kg で併用薬に動悸時頓用のワソラン錠（P 糖蛋白阻害作用を有する）の服用があることから、1 回 30mg が適正量である。上記を医師に相談し、1 回 30mg 処方へ変更となった。
・ソリフェナシンコハク酸塩錠 ・ナフトピジル錠 ・ベタニス錠	易怒性ありせん妄が起きているようである。 ソリフェナシンコハク酸塩錠の抗コリン作用によるせん妄惹起の可能性が考えられたことから中止を医師に提案。結果、ソリフェナシンコハク酸塩錠中止となった。
スピオルトレスピマット	保険薬局より手に力が入りにくくスピオルトレスピマットの吸入ボタンを押す動作が上手くいかないようだとの報告あり。ご本人様より以前使用していたテリルジーエリプタの方が使いやすいとの声あり。ドライパウダーを吸入する力は十分にあり。スピオルトと同じく LABA＋LAMA 製剤でデバイスがエリプタであるアノーロへ薬剤変更を主治医へ提案した。スピオルトレスピマットからアノーロエリプタへ変更。変更後、吸入アドヒアランスは改善し病態は安定した。

【採用薬変更のお知らせ】（県連薬事委員会 3 月報告より）

新規採用・新規試用				採用削除		
理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
新規採用	そーせい	オラビ錠口腔用 50mg	1058.7 円			
販売中止に伴う変更	富士製薬工業	注射用 HCG5000 単位「F」	1806 円/A	持田製薬	HCG モチダ注射用 5 千単位	1290 円/A
	丸石製薬	グリセリン「マルイシ」	1.31 円/mL	日医工	グリセリン「NikP」	1.11 円/mL
	丸石	乳糖水和物原末「マルイシ」	1.97 円/g	日医工	乳糖水和物（結晶）	1.7 円/g
販売中止削除				沢井製薬	アラセプリル錠 12.5mg/25mg「サワイ」	9.1 円/12.5mg
規格追加	ニプロファーマ	塩酸メピバカイン注シリンジ 0.5%「NP」	186 円/本			
臨時採用	日医工	注射用フサン 50	650 円/V			
	寿製薬	マーズレン S 配合顆粒	11.4 円/g	皇漢堂製薬	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物・L-グルタミン配合顆粒「クニヒロ」	6.5 円/g
採用変更	日新製薬	セレコキシブ錠 100mg「日新」	11.9 円/錠	大原薬品	セレコキシブ錠 100mg「オーハラ」	7.3 円/錠
試用	ノバルティスファーマ	アテキュラ吸入用カプセル低用量/中用量/高用量	146.9 円/中用量			
		シーブリ吸入用カプセル 50μg	151.6 円/カプセル			
	丸石製薬	オンダンセトロン注 4mg シリンジ「マルイシ」	3381 円/本			
	佐藤薬品工業	塩化カリウム徐放錠 600mng「St」	5.9 円			

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科　ＤＩ室（0570-00-4771 代表）までどうぞ
担当　栗原・江藤・中村・木村